

# ちょっと拝見！ MOKA の職場



アルミ板強度をみる引張試験



班員の目線でアドバイス



休日はバスケットでリフレッシュ

(株)神戸製鋼所 真岡製造所  
アルミ板開発部 開発試験室

水口 実優さん(25歳)

試験には奥深さがあり  
面白いです



## 仕事内容を教えてください

アルミ板開発部では、新製品の開発や、品質向上のための技術開発を行っています。

私の担当は主に3つです。私はアルミ板の加工に関する試験を主に担当しています。熱で加工した部分の耐久性を計るロウ付け試験。そのほか、引張試験や曲げ試験がありそれぞれ加工された時の耐久性や物理的な強度を測り、ひび割れやひずみが生じていないかなどを確認しています。

## 入社のきっかけは何でしたか？

地元の企業ということで母に勧められたのがきっかけです。

初めて現場を見たときは、規模や製品の大きさに圧倒されました。

## やりがいは何ですか？

入社7年目になり、任される仕事が増えやりがいを感じてい

ます。試験でアルミ板に異常が出ると、原因は何か、さまざまな部署と意見を交換しながら追究していきます。実証して、これだ！と原因を突き止めたときは、達成感に満たされます。

試験には奥深さがあり、とても面白いです。

## 休暇の過ごし方は？

幼いころから身体を動かすことが好きなので、バスケットボールをして過ごしています。3ポイントシュートが決まったときはうれしく楽しいです。

## 今後の目標を教えてください

真岡製造所で初の女性班長になり、働きやすい環境をつくり、頼られる人になりたいです。今は、周囲の人を気遣いながら作業するように努めています。納期を考慮し、皆のスケジュールを管理し、円滑に進められるよう心がけていきたいです。

## 会社プロフィール



(株)神戸製鋼所 真岡製造所

【所在】鬼怒ヶ丘 15 番地

【創立】明治 38 年

【真岡事業所設立】

昭和 44 年



会社 HP



KOBELCO 神戸製鋼グループは、素材・機械・電力を3本柱とする技術・製品で人々の暮らしを支え、社会に貢献しています。真岡製造所では、航空機や新幹線の車両、アルミ缶やPC用ディスク、自動車などに使われるアルミ製品を生産しています。

掲載希望の方は秘書広報課広報聴係へ  
Tel. 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp



## あの日あそこ

第410回

かわさき ともこ  
川崎 智子さん  
(飯貝在住・76歳)



子育てで実感した多くの  
大人が関わることの大切さ

私は旧真岡町の台町(現在の並木町)で、昭和21年に生まれました。1町3村が合併して真岡市が誕生したのは、ちょうど小学2年生の時でした。後の高寺交差点がまだY字路の頃で、現在のベイシアなどが並ぶ一帯は、田んぼが広がるのどかな風景だったことを記憶しています。

高校を卒業後、真岡女子高の先にあった日本コロムビア(株)に就職。結婚・出産後も共働きを続け、仕事や子育てに夢中な日々を過ごしていました。飯貝へ引っ越したのは、2人目の子どもが生まれてからです。当時を振り返ると、子育てを支えてくれた両親たちには感謝の気持ちでいっぱい。子育てを通じて、子どもの成長には、おじいちゃん・おばあちゃん・地域の人たちなど、多くの大人が関わり、さまざまな経験をさせることがとても大切であることを実感していました。

やがて長男の家族と同居し、孫の面倒を見るようになりましたが、自分が支えてもらった時代を思い出しながら、余裕をもって育児を楽しむこと



交通指導員の研修にて  
(後列右から2番目 緑の服の方が川崎さん)

ができました。

その後、地域の子どもの成長にも関わりたいと思い、ファミリーサポートセンターに登録しました。幼い子どもを一時的に預かったり、一緒に遊んだりする活動です。また、登校する小学生の安全を守る交通指導員も始めました。それぞれ10年ほど務めました。仲間にも恵まれ、良い経験ができたのと同時に、お世話になった地域への恩返しも微力ながらできたように思います。

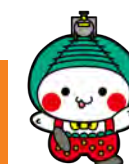
現在は、婦人会で、かごやバッグを紙ひもで製作するのを楽しんでいます。また、この春からは、高齢者交通安全等アドバイザーとして、高齢者の



川崎さん手作りのかご

方へ交通安全に関するアドバイス等を行う予定です。これからも、地域の人々が安全・安心して暮らせるよう、尽力したいと思います。

## 消費生活センターメモ No.479



### 5月は消費者月間です

#### 今年のテーマ「デジタルで快適、消費生活術 ～デジタル社会の進展と消費者の暮らし～」

社会のデジタル化が進み、SNSを利用したコミュニケーションやネット通販などによって、私たちの生活は非常に便利になりました。

一方、「誰でも簡単にもうかる」などのSNS上での勧誘により、「副業のマニュアルを契約したが全くもうからず、借金だけが残った」という被害や、「ネットで注文した商品が届かない」などといった新たな消費者トラブルが発生しています。



また、日本語の通販サイトでも、海外の詐欺的な通販サイトの場合があります。購入時に入力した情報が悪用される恐れがあり、注意が必要です。

#### トラブル回避のポイント

- ・身分証明書の画像など、個人情報了他人に送らない。
- ・パスワードを使い回さない。
- ・詐欺的サイトにカード番号を入力してしまったら、番号の変更等をカード会社に相談する。
- ・ネット通販は、解約・返品ができるか確認する。
- ・広告画面や申し込み最終画面を印刷やスクリーンショットで証拠として残しておく。

【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)  
Tel. 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)  
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料